

近畿



近畿の景況は、住宅建築が足許減少したものの、輸出が持ち直し、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、コンビニエンスストア販売やドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。**住宅建築**は、貸家が減少するなど、足許減少。**設備投資**は、大企業や中堅企業で投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、国、独立行政法人等、市町村が減少するなど、弱含み。**輸出**は、台風に伴う空港閉鎖から復旧し、電気回路機器が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、ゴム製品、鉄鋼が減少したものの、化学、電子部品・デバイス、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。**観光**は、宿泊施設の客室稼働率が上昇するなど、底離れ。**雇用**は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢